

活動報告（１）

会議の名称	第３９回春日部市在宅サービス多職種連絡協議会	
開催日時	平成３１年２月２５日（月）１９：３０～２１：００	
開催場所	春日部市保健センター（ふれあいキューブ６階）	
出席者・所属 （敬称略）	春宅会会長	山崎 典之
	春宅会副会長	竹田 広樹
	春宅会副会長	南本 浩之
	春日部市医師会	遠藤 賢
	春日部市医師会	渡邊 真司
	春日部市立医療センター	三宅 洋
	春日部市歯科医師会	山崎 裕司
	春日部市薬剤師会	今井 良仁
	春日部市接骨師会代表	原田 禎久
	地域包括支援センター代表	長谷部 朋子
	春進センター代表	田中 裕人
	居宅介護支援専門員代表	志村 暁彦
	介護保険居宅系サービス代表	太鼓 直人
	訪問看護代表	千葉 妙子
	介護保険施設系サービス代表	篠崎 靖隆
	春日部市役所健康保険部次長兼健康課長	宗広 則行
会議議題	・ 第８回春日部市介護事業部門（部門別）連携研修・交流会について ・ 春しんについて ・ 在宅医療提供体制充実支援事業における在宅療養支援ベッドについて	

活動報告（２）

活動内容・決定事項

《第８回春日部市介護事業部門（部門別）連携研修・交流会について》

○開催日

居宅介護支援事業所部門 … 平成３１年１月１６日（水）開催

通所事業所部門 … 平成３１年１月２３日（水）開催

訪問介護事業所部門 … 平成３１年２月 ８日（金）開催

施設介護事業所部門 … 平成３１年２月１２日（火）開催

- ・ 第８回春コン・ケアは居宅、通所、訪問、施設の４つの部門別で開催。
- ・ 内容は春日部市健康保険部介護保険課の中澤主幹から春日部市の地域包括ケアシステムについての説明。
- ・ 春進センターよりアドバンス・ケア・プランニングについてカードを使った形式で説明・実施。
- ・ その後部門毎に異なるテーマに従って情報意見交換会を開催。
- ・ 通所、訪問、施設部門は参加者が少なかった。

《春しんについて》

- ・ 春しんの平成３１年秋冬号の見本が完成。
- ・ 春しんは市内市外を問わず第７回春コン・ケア関連団体や医療機関、施設等に送付。
- ・ 約３，６００部を予定、予備分を含めると合計で４，０００部発行予定。
- ・ １面と内側面にて第８回春コン、春日部市健康フェア、第７回および第８回春コン・ケアの活動報告を掲載。裏面に春サポの活動と募集を掲載。
- ・ トピックスとして山崎会長の藍綬褒章受章について紹介。

《在宅医療提供体制充実支援事業における在宅療養支援ベッドについて》

- ・ 後方支援ベッドの利用について春進センターに寄せられた報告２点確認と審議を頂きたい。

○翌日以降の入院予約依頼について

- ・ 登録医の先生が患者のもとへ往診に行き、状態が悪かった為入院させようとしたところ、患者家族の都合がつかない為、２日か３日後に入院をさせられないかという依頼があった。現在のルールでは、当日に患者が診察を受け、診療情報提供書を医師に書いて頂く事で入院が出来るという事になっており、急な発症に対する入院という事で、病院側では主に当日の依頼および受け入れに限られるという認識があった。このようなケースに対する対応として入院の予約を受けるべきか、当日の受け入れのみに限るべきか、審議頂きたい。
- ・ 患者家族の都合等により、やむを得ない場合は後方支援ベッドの入院予約が可能な事を医師会より確認。

活動報告（２）

活動内容・決定事項

○医師の診察無くベッド利用の依頼をされたケースについて

- ・ 後方支援ベッドの登録患者に訪問看護師が訪問したところ具合が悪く、訪看から登録医に相談したところ、医師の診察をせずに病院に入院の依頼をされ、春日部厚生病院にてなんとか受け入れを行ったというケースがあった。ルールの確認と審議を頂きたい。
- ・ 医師による診察を行わずにベッドを利用する事は事業の原則から外れてしまう為、従来通り当日の診察を行う事を原則とする事を確認。
- ・ 今後も後方支援ベッドに関して、特殊や困難なケースがあった際は随時報告と協議予定。